

精密合成化学セミナー（第3回）

ペプチドと有機化学：ペプチド結合の等価置換で形を整える

鳴海 哲夫 博士

（静岡大学大学院総合科学技術研究科・准教授）

生体分子は美しく機能的な立体構造を形成しており、これら構造形成には共有結合に加え、水素結合や $n \rightarrow \pi^*$ 相互作用をはじめとする非共有結合性の分子間力が重要な役割を果たしている。近年、我々はペプチド結合を結合の長さや角度がよく似た炭素-炭素二重結合に置換する分子技術（ペプチド結合の等価置換）に着目し、これら非共有結合性相互作用を理解・制御するケミカルバイオロジー研究を進めている。

本講演では、ペプチド結合の等価置換による機能性分子の設計・化学合成ならびに神経科学や核酸科学、ユビキチン研究への応用について紹介する。

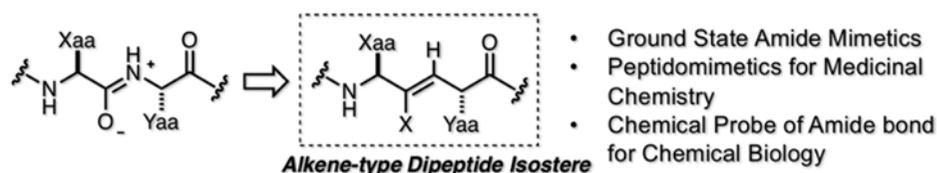
2020年1月14日(火) 15時より

カラーニングハウスII CII 講義室 (4F)

問合先 精密合成化学研究室 土肥寿文 (内線 6181)

【共催】 R-GIRO

「有機生命資源の有効利用による電子・光機能性材料の創製」



Synthetic Study:



Application Study:

